

GV-Control Center

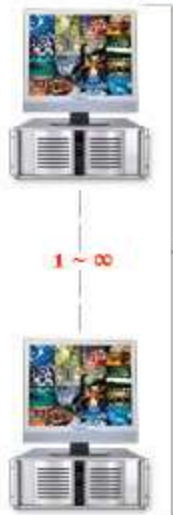


GV-Control Center (コントロールセンター) ソフトウェアは、各拠点に設置されたレコーダー、カメラなどの監視/管理を目的としたセキュリティ統合管理システムです。

ネットワーク (インターネットなど) を介し、ライブ監視/録画再生から、リモートデスクトップによる遠隔メンテナンスまで、GVシステムに関する集中管理システムの構築を容易に実現します。



GV-SYSTEMS



INTERNET

SITE SURVEILLANCE CONTROL CENTER APPLICATIONS



Remote DVR

Full control of local DVR settings



Remote Desktop

Remote access to local DVR desktop



Digital Matrix

Video display, recording and playback from different groups of cameras



Remote ViewLog

Playback of recorded videos from local GV-Systems



I/O Central Panel

Group, manage and trigger related I/O devices



Video Walls

Controls up to 200 Video Wall

I T M A I N T E N A N C E

主な特徴

GV-Control Center (コントロールセンター) は、下記の機能を搭載しています。

- **Remote DVR (リモートDVR) : NVRシステムの遠隔管理**

GV-Control Center上から、ネットワーク上 (インターネットなど) のNVRソフトウェアの操作/設定/監視などを行うことができます。集中監視センターなどのモニタリングルームから、遠隔地に設置されたNVRの監視およびメンテナンスを行うことができ、レコーダー 設置現場への移動時間の削減、監視業務の効率化などを実現します。

- **リモートデスクトップ : VMS / NVR - PCの遠隔管理**

GV-Control Center上から、ネットワーク上 (インターネットなど) のVMS/NVRのWindows OSのデスクトップ環境を表示、操作/設定などを行うことができます。集中監視センターなどのモニタリングルームから、遠隔地に設置された VMS/NVRのWindows 設定の確認、変更などを行うことができ、レコーダー 設置現場への移動時間の削減、監視業務などの効率化を実現します。

- **マトリックス表示 : カメラ映像の一括表示 (96分割表示/最大8画面表示/1000台のホストから再生)**

マトリックス表示は、VMS/NVR/IPカメラ上のカメラ映像を1画面に最大96台表示することができる機能です。表示するカメラはグループ単位で設定することができ、出入り口付近のグループ、事務所エリアのグループなど、目的に合わせて表示するカメラ映像を設定することができます。また、最大8台のモニターへの出力に対応します。※ 8台のモニターに映像出力時、最大768台 (1画面96カメラx8画面 = 768カメラ) のカメラ映像を一括表示可能です。8台のモニターに出力を行う場合は、パソコン側で8つのVGA出力できる環境が必要です。

- **I/O制御パネル : I/Oデバイス遠隔管理**

I/O制御パネルは、VMS/NVR システムに接続されているI/Oデバイス (センサーなど) を集約して管理を行うことが可能です。赤外線センサーや非常口のセンサーをグループ化し、関係性のあるI/O機器を一つのグループとして集中管理することができます。また、パトライトなどのアウトプット装置などを一括で動作させることも可能です。

- **Remote ViewLog (リモートビューログ) : 録画映像の遠隔再生**

リモートビューログは、VMS/NVR 本体に録画された録画映像をネットワーク (インターネットなど) を経由し、GV-Control Center上で表示/操作することができるアプリケーションです。集中監視センターなどのモニタリングルームから、遠隔地に設置されたNVR上の録画映像を現地に行くことなく再生、バックアップなどを行うことができます。

- **認証センター**

認証センターは、複数のControl Centerのアカウントおよびアクセス集中管理を行うシステムです。認証センターのホストは、場所や目的別にグループ化することができます。ホストグループごとに特定のアクセスを持つユーザーアカウントを設定することができます。認証センターを経由してコントロールセンターに接続すると、ユーザーはアクセス権を付与されたホストのみ見ることができます。

- **ビデオウォール (オプション機能)**

ビデオウォールは、GV-Control Center (コントロールセンター) ソフトウェアの表示ウィンドウレイアウトをカスタマイズすることができます。表示するウィンドウ数はPCのスペックに依存します。

仕様

特徴	Control Center
GV-VMS/ NVR ホスト	無制限*
IP カメラホスト	
GV-Recording Server / GV-Video Gateway ホスト GV-SNVR システムホスト	
GV-ASManager ホスト	
I/Oデバイス (GV-IPデバイスのみ)	無制限* - 1つのホストが最大9セットの16入力および16出力I/Oモジュールを対応しています
Remote DVR (リモートDVR)	無制限*
Remote デスクトップ	無制限*
Remote ViewLog (リモートビューログ)	8
ビデオウォール (オプション機能)	1~200ライセンス
リモートE-Mapホスト/ マップ	500 / 無制限
ライブビュー	シングルビュー : 1ウィンドウ マルチビュー : 各ウィンドウに36分割
マトリックスビュー / グループ / チャンネル	8マトリックスビュー / 無制限 / 合計768チャンネル (1920 x 1200、1920 x 1080解像度の場合)
VMDグループ / チャンネル (GV-IP デバイスのみ)	1グループ / 1200 CH - GV-NVR / VMS : 1000 チャンネル - GV-Video Server + GV-Compact DVR + GV-IP カメラ : 200 チャンネル
パノラマビュー / チャンネル	4パノラマビュー / 32 チャンネル / ビュー
マトリックス解像度 / チャンネル	1024 x 768 / 64チャンネル (合計 : 8マトリックスで 512 チャンネル)
	1280 x 1024 / 64チャンネル (合計 : 8マトリックスで 512 チャンネル)
	1680 x 1050 / 80チャンネル (合計 : 8マトリックスで 640 チャンネル)
	1600 x 1200 / 64チャンネル (合計 : 8マトリックスで 512 チャンネル)
	1920 x 1200 / 96チャンネル (合計 : 8マトリックスで 768 チャンネル)
	1920 x 1080 / 96チャンネル (合計 : 8マトリックスで 768 チャンネル)
	1280 x 800 / 48チャンネル (合計 : 8マトリックスで 384 チャンネル)
言語	1440 x 900 / 48チャンネル (合計 : 8マトリックスで 384 チャンネル)
	Arabic, Bulgarian, Czech, Danish, Dutch, English, Finnish, French, German, Greek, Hebrew, Hungarian, Indonesian, Italian, 日本語, Lithuanian, Norwegian, Persian, Polish, Portuguese, Romanian, Russian, Serbian, Simplified Chinese, Slovakian, Slovenian, Spanish, Swedish, Thai, Traditional Chinese, Turkish

注 : ご利用の前に、下記接続条件を満たしているかご確認ください。

- **GV-VMS / NVR** : 最大接続可能数は、CPU性能、使用率、帯域幅によって異なります。
詳細は、[GV-Edge Recording Manager ユーザーズマニュアル](#)のStep 3 ~ 4、2.3.3 GV-DVR / NVR / VMSへの接続を参照してください。

- **GV-Recording Server** : 最大600 chのリモート接続に対応しています。詳細は[GV-RecordingServerの仕様書](#)を参照してください。
- **GV-SNVR0412 / 0812 / 1600 / 1611** : 最大接続可能数は、型番によって異なります。詳細は、[GV-SNVR比較表](#)のRemote Monitoring欄をご覧ください。

総フレームレートと対応チャンネル数

GV-VMS / NVR / Recording Server / IPカメラ接続時の、GV-Control Centerが対応可能な、総フレームレート数、チャンネル数については、次の「技術情報」を参照ください。

最小システム要件

OS	64-bit Windows 8 / 8.1 / 10 / Server 2012 R2
CPU	Core i7 2600K, 3.4 GHz
RAM	16 GBデュアルチャネル
ハードディスク	500 GB
グラフィックカード	下記のGPU デコード仕様をご覧ください
Direct X	9.0c
LAN Card	ギガビットイーサネット x 2
ハードウェア	内部または外部GV-USB dongle

注:

1. GV-Center V2 (Pro) とGV-Control Centerを同じPCにインストールすることはお勧めしません。2つのソフトウェアを同じPCで一緒に実行すると、CPUの過負荷またはシステム障害が発生する可能性があります。
2. モニター間でメガピクセルIPチャンネルを表示するには、サーバーの外部グラフィックカードが同じブランド、モデル、ドライバーバージョンであることを確認してください。最大の効率を確保するには、グラフィックカードの容量がNVIDIA GTS 450以上である必要があります。
3. CPU使用率が高い、またはライブビューが滑らかでない（コマ落ち）場合は、CPUスレッドとメモリを増やすか、接続されているカメラの数を減らして、システムのパフォーマンスを向上させる必要がある場合があります。
4. GV-Control Centerが768台のカメラで最大8つのMatrixビューをサポートすることで、最小CPUおよびメモリ要件はCore i7-3770および16 GBデュアルチャネルです。

ソフトウェアライセンス

無料ライセンス	非対応
有償ライセンス	ホスト数無制限
オプションの組み合わせ	1. Control Center 2. Control Center + Video Wall (1-200ライセンス) 3. Control Center + Vital Sign Monitor 4. Control Center + Vital Sign Monitor + Video Wall (1-200ライセンス)
ライセンスタイプ	GV-USB dongleまたはソフトウェアライセンス

注:

1. Windowsがクラッシュまたはフリーズしたときに PC を再起動するハードウェアウォッチドッグを使用するには、内部GV-USB dongleを使用することをお勧めします。
2. 本ソフトウェアをご利用になる場合は、有償ライセンスが必要となります。

GPUデコード仕様

CPUがオンボードGPUに付属しているか、GPUデコーディング用の外部GPUに接続されている場合、より高い合計フレームレートを達成できます。

オンボードGPU : GPUデコーディングは、下記のIntelチップセットを使用する場合のみに対応しています：

H.264ビデオ圧縮の場合

- 第2世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Sandy Bridge) - 1 MP ~ 2 MPビデオのみに対応しています
- 第3世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Ivy Bridge)
- 第4世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Haswell / Haswell Refresh)
- 第6世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Skylake)
- 第7世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Kaby Lake)
- 第8世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Coffee Lake)
- 第9世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Coffee Lake / Coffee Lake Refresh)

H.265ビデオ圧縮の場合

- 第6世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Skylake)
- 第7世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Kaby Lake)
- 第8世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Coffee Lake)
- 第9世代 Intel Core i3 / i5 / i7デスクトッププロセッサ (Coffee Lake / Coffee Lake Refresh)

外部GPU : GPUデコーディングのコンピューティング機能と2GB以上のメモリを備えたNVIDIAグラフィックカードを使用する場合のみに対応しています。NVIDIAグラフィックスカードの機能について、次を参照してください。 <https://developer.nvidia.com/cuda-gpus>

注:

1. GV-Control Centerが対応する、GPUデコーディングを無料で実行可能な外部NVIDIAグラフィックカードは1枚のみです。
2. GeForce GTX1060には対応していません。

オンボード GPU+外部 GPU :

オンボードGPUと外部GPUの両方でGPUデコーディングを実行するには、GPUが上記の仕様に従う必要があります。

注:

1. オンボードGPUと外部GPUの両方がインストールされている場合は、オンボードGPU H.264 / H.265 GPUデコード用のモニターに接続する必要があります。
2. 最適なパフォーマンスを確保するには、CUDAコンピューティング機能5.0以上が必要です。

対応されているGeoVision IPデバイスとソフトウェア

- [GV-NVR](#) (V8.5以降)
- [GV-VMS](#) (V14.1以降)
- [GV-ASManager](#) (V4.3以降)
- GV-SNVR0400F / 1600 (FW V1.1以降) : GV-SNVR0411 (FW V2.0以降) ; [GV-SNVR0812](#) (FW V1.03以降)
- [GV-SNVR1611](#) (FW V3.03以降) : [GV-SNVR0412](#)
- GV-2400/2420 (FW V1.01以降)
- GV-VS2401
- GV-Recording Server / GV-Video Gateway(V1.0.0以降)

オプション

オプションデバイス	詳細
GV-Joystick V2	GV-JoystickをGV-Keyboard V3と組み合わせて使用して、GV-Control CenterからPTZチャネルを制御できます。
GV-IO Box Series	GV-IO Boxシリーズ (4E/4ポート/8ポート/16ポート) は、4 / 8 / 16 入力およびリレー出力を提供し、DCおよびAC出力電圧の両方に対応しています。オプションで、イーサネットモジュールおよび 4E に対応し、PoE、TCP/IPおよびRS-485 にも対応しています。
Internal USB Dongle	内部GV-USB dongleは、WindowsがクラッシュしたときにPCを再起動するハードウェアウォッチドッグ機能を提供します。